

令和4年度精神科作業療法士研修実施要領（オンライン研修）

～当事者が望む生活を実現する精神科作業療法計画書作成技術研修～

1 研修の目的・ねらい

精神科作業療法においては、依然として集団で行う「レクリエーション」や「院内・院外作業」が提供されているとの指摘や、一方では、標準2時間の作業療法実施時間では個別の作業療法が提供できないという現場からの意見、日本作業療法士協会の調査では、会員の25%が精神科作業療法計画を作成していない、また、高齢の長期入院者を対象とした作業療法が主であるため、退院を想定した計画が立案されていない、病院内で実施できるプログラムに結び付けるための計画となっているなどの課題が見えてきた。その結果、精神科作業療法が入院生活のためになっている傾向が垣間見え、地域移行や地域定着に向けた取り組みとなっていないことがわかってきている。

日本作業療法士協会による2019「地域包括ケアシステムに貢献する精神科作業療法の在り方検討会」、2020「当事者が望む生活を実現する精神科作業療法の在り方検討会」の提言を受けて、これからの精神科作業療法は、個々の望む生活を実現するため、ICFに基づく個別の精神科作業療法計画を適切に立案できるようになること、その計画に基づき、段階的に適切な精神科作業療法を提供しつつ、しっかりマネジメントできることが大切である。

そこで昨年度に引き続き、前述の検討会がとりまとめた精神科作業療法の在り方の考え方に準じ、今年度は統合失調症を中心に、個別の精神科作業療法計画を適切かつ的確に立案できるための知識と技術に関する研修会を開催する。

2 実施主体

主催：日本公的病院精神科協会

協力：日本作業療法士協会

3 対象者

日本公的病院精神科協会会員病院職員

日本作業療法士協会会員

4 募集定員

2日間参加者60名（1日目は定員制限なし）

5 実施期間

令和4年9月30日（金）～10月1日（土）

6 研修内容、日程等

別添「令和4年度精神科作業療法士研修日程表」のとおり

7 用意するもの

- ・視聴用機器（マイク・カメラ付きPC、ヘッドホン・イヤホンマイク等）
※2日目は演習のため、1人1台のパソコンで参加ください。

8 提出物

参加者は、参加申込書（別紙1）を提出してください。

提出期限：令和4年9月16日（金）

提出先：一般社団法人日本公的病院精神科協会 事務局

Email：jpap@kouseikyo.jp

定員超過の場合、お断りすることがあります。

参加受付後、受講決定のご連絡を9月20日（火）に差し上げます。
受講決定を確認の後、下記の参加費をお支払いください。

9 参加料、振込先及び振込期日

1日目のみ受講 4,000円

*施設申込 1施設10,000円（3人以上参加する場合）

2日間受講 6,000円

※2日間受講については1施設につき2名までとします。

施設申込料金はありません。

2日目は1日目を踏まえた内容のため**2日目のみの受講は不可**とします。

振込先：

みずほ銀行（0001）麴町支店（021）普通預金・口座番号 1501685
一般社団法人日本公的病院精神科協会
シャ）ニホンコウテキビョウインセイシンカキョウカイ

振込期日：令和4年9月26日（月）までに上記口座へ

*会計処理等で期日までに振込みができない場合はメールにてお
知らせください。 Email：jpap@kouseikyo.jp

また、請求書が必要な方は、お手数ですが上記メールアドレス
にご連絡ください。

10 研修開催形態

Zoom ミーティングを用いたオンライン研修となります。

※2日目は演習のため、1人1台のパソコンで参加ください。複数参加の場合は
ハウリング防止のため、施設内の別室で参加するか、ヘッドホンないしイヤホン
マイクの使用をお勧めします。

※9月29日（木）15時より、事前の接続テストを実施する予定です。詳細な日時・
方法は参加者において連絡します。

11 受講証明

研修受講者には受講証明書を発行いたします。

12 研修内容等に関する問い合わせ

①研修内容に関すること

担当：日本作業療法士協会事務局 遠藤千冬

メールアドレス：ot_seido@jaot.or.jp（TEL 03-5826-7871）

②受講環境、操作方法に関すること

担当：日本公的病院精神科協会事務局 松本

メールアドレス：jpap@kouseikyo.jp

※メール照会の際、件名は「精神科作業療法士研修 照会」とし、所属・氏名を
明記すること。

令和4年度精神科作業療法士研修日程表

【講義】

(1日目) 令和4年9月30日(金) 15:30~20:30

時間	内容
15:30~15:35	あいさつ —作業療法士に期待すること— 日本公的病院精神科協会 理事長 中島豊爾
15:35~15:40	あいさつ 日本作業療法士協会 会長 中村春基
15:40~16:20	統合失調症における診断と最新の治療 大阪精神医療センター 院長 岩田和彦先生
16:20~16:30	休憩
16:30~17:00	精神保健福祉医療の動向 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 (予定)
17:00~17:30	地域包括ケア時代における作業療法士への期待 日本公的病院精神科協会 理事 北村立先生
17:30~18:00	精神科作業療法に関する日本作業療法士協会の取り組みと課題 日本作業療法士協会 遠藤 千冬
18:00~18:10	休憩
18:10~19:10	当事者が望む精神科作業療法の計画の考え方 日本作業療法士協会 常務理事 村井千賀
19:10~19:50	ICFと統合失調症のコアセット 広島大学附属病院 塩田繁人
19:50~20:00	休憩
20:00~20:30	精神科作業療法計画の作成方法 日本作業療法士協会 常務理事 村井千賀

(2日目) 10月1日(土) 9:00~17:00

【演習】

○精神科作業療法計画書の作成方法(模擬事例での計画作成演習)

時 間	内 容
9:00~ 9:10	オリエンテーション
9:10~ 9:20	事例紹介
9:20~10:20	講義「当事者の望む生活を把握する」 静岡県立こころの医療センター あさかホスピタル 岡庭 隆門 渡邊 忠義
10:20~10:30	休憩
10:30~10:50	グループ演習「わたしの望む生活」
10:50~11:30	講義「アセスメントの考え方と課題抽出ポイント」
11:30~12:30	昼食休憩
12:30~14:00	グループ演習 「アセスメント・課題についてのグループ演習」
14:00~14:10	休憩
14:10~14:40	講義「作業ができるためのプログラムの考え方」
14:40~15:40	グループ演習 「プランについて」
15:40~16:00	意見交換
16:00~16:20	事例調査について
16:20~16:30	まとめ

※なお、本研修については、履修確認のための、アンケート方式の実践事例確認があります。